

平成 17 年度国立大学法人東京海洋大学臨時教育研究評議会議事要録

日 時 平成 17 年 11 月 9 日(水)14 時 00 分～16 時 00 分

場 所 楽水会館特別会議室(品川地区)

出席者 高井学長、桑島理事、岡本理事、澤田理事、松山海洋科学部長、
大津海洋工学部長、竹内海洋科学技術研究科長、岡田附属図書館長、
塩見評議員、長島評議員、苦瀬評議員、畑中評議員、小池評議員

陪 席 渡部事務局長

事務担当者 秦総務部長、鈴木財務部長ほか事務関係者

議 事

審議事項

1 副学長、学部長及び研究科長選考等規則の制定について

事務局から、資料 1「東京海洋大学副学長、学部長及び研究科長選考等規則(案)」により、11 月 2 日の部局長会議での意見を反映させた規則案について説明があり、審議の結果、10 日の両学部教授会、17 日の研究科代議員会に諮り、意見を集約することとした。

続いて学長から、今後は両学部教授会等での意見を踏まえ、最終的には 12 月の教育研究評議会を経て、役員会で承認を得る旨、説明があった。

なお、学長から、選考の順序についての質問に対して、常勤役員会で審議後、提案したい旨、説明があった。

報告事項

1 教職員の個人活動評価制度の検討状況について

岡本理事から、資料 2「東京海洋大学における教員の個人活動評価のポイント」により、経営企画室での教職員の個人活動評価制度の検討状況について報告があった。

なお、今後については、両学部教授会等での意見を踏まえ、平成 18 年度に試行ができるよう具体的に検討を進めていきたい旨、補足説明があった。

2 その他

・学長から、11 月 7 日に行われた国立大学協会の通常総会について報告があった。

・附属図書館長から、アスベストに対する学内建物の環境検査が行われることについて、学生等への周知等、具体的措置について大学の方針を示してほしい旨、要望があった。

続いて、学長及び事務局から、現在、学内の環境検査を実施しており、検査結果の分析を待つて対処していきたい旨、説明があった。

以上

・配付資料

- ・東京海洋大学副学長、学部長及び研究科長選考等規則(案)(資料1)
- ・副学長(理事以外)、学部長及び研究科長選考の流れ(参考資料)
- ・東京海洋大学における教員の個人活動評価制度のポイント(資料2)